

報道関係各位

令和7年4月21日
佐倉市 企画政策部 広報課**西の長崎 東の佐倉 ～歴史が再びつながる、味の交流～****佐倉市の特産品を使ったメニューを佐倉市・長崎市の市役所食堂で提供します！****コラボメニューが大人気！「佐倉市役所食堂」**

佐倉市役所1号館地下1階の「佐倉市役所食堂」は、市職員だけでなく、多くの来庁者にご利用いただいている人気の食堂施設です。同食堂では、これまでも市や職員の有志と共同で様々なメニューを開発しており、佐倉市食生活改善推進員と健康推進課の栄養士が考案した「野菜しっかりメニュー」や佐倉の魅力推進課と開発した、郷土の先人である津田仙が日本に広めた野菜を使った「津田仙メニュー」、職員のリクエストによるデカ盛りメニュー、歴史的なつながりのある長崎市の名物を提供する「長崎フェア」などのコラボメニューが話題となっています。

長崎市との歴史的なつながり

幕末、西洋の学問を奨励した藩主 堀田正睦の影響で蘭学が盛んだった佐倉には、オランダ貿易と蘭学（オランダの医学や科学）の窓口だった長崎で学んだ先人が多くいます。「佐倉順天堂」（現在の順天堂大学の前身）を開いた佐藤泰然、泰然の弟子で後継者となり、オランダ人医師ポンペに学び佐倉養生所を開設した佐藤尚中、泰然の次男で長崎養生所（現在の長崎大学医学部の前身）設立のために奔走した松本良順らは、日本における西洋医学の普及に大きく貢献し、その活躍により、佐倉は「西の長崎」と並ぶ「東の佐倉」として、西洋医学の発祥の地のひとつとなりました。このことは、司馬遼太郎『胡蝶の夢』や海堂尊『蘭医繚乱』等の小説でも取り上げられています。

この歴史的な背景を踏まえ、佐倉市では長崎市と連携して事業等を行っており、今年1月には、佐倉市役所食堂とタッグを組んで長崎市の名物料理である「トルコライス」と「ハトシ」を提供する「長崎フェア」を開催し、大変な好評を博しました。

長崎市で「佐倉フェア」が開催！

そして今回、そんな佐倉市の強い「長崎愛」に応え、長崎市が市役所の食堂「ル・シェフ」において、5月12日(月)～23日(金)（5月19日(月)は販売休止）に「佐倉フェア」を開催して下さることになりました！

提供されるメニューは、佐倉市役所食堂が佐倉市の特産品である大和芋を使って開発した「佐倉サムライスパーク」。長崎から佐倉に伝わった西洋の文化と「サムライのまち佐倉」をイメージした和洋折衷メニューです！

また、長崎市役所食堂での販売に先駆け、4月21日(月)から、佐倉市役所食堂でも提供されることになりました（～5/16(金)）。

歴史ある両市の交流の証を、食を通じて感じていただきたいと思います。

心を込めて作られた「佐倉の新しい味」を、ぜひこの機会にご賞味ください。

佐倉市役所食堂営業時間

営業時間：平日 午前11時30分～午後3時（ラストオーダー）

※佐倉サムライスパークの提供は、令和7年4月21日～5月16日（金）

※4/22(火)12:00には、西田佐倉市長が食堂で実食！

場 所：佐倉市役所 1号館地下1階

内 容：佐倉サムライスパーク 800円

大和芋、レンコン、鶏ひき肉等で作ったパテをお米のバンズで挟んだライスバーガー。
※数量限定での提供のため、事前のご予約をおすすめします。

決済方法：現金またはPayPay

電話予約：043-312-8895

長崎市役所食堂「ル・シェフ」でも「佐倉サムライスバーガー」を販売します！

営業時間：平日 午前11時～午後5時

※佐倉サムライスバーガーの提供は、令和7年5月12日(月)～23日(金)

※5月19日(月)は販売休止

場 所：長崎市魚の町4-1 長崎市役所3階

問い合わせ：長崎市 水産農林部 水産農林政策課（竹内）

電話 095-820-6562

※以上、告知等についてご協力をお願いいたします。

取材を希望される場合は、お手数ですが事前に下記問い合わせ先へご一報ください。

【メニューに関するお問い合わせ】 佐倉市役所食堂（担当：馬場）TEL：043-312-8895

【本件へのお問い合わせ】 佐倉市役所 総務部 人事課（担当：岡田・折野）

TEL：043-484-6104／E-mail：jinji@city.sakura.lg.jp

この情報提供は、各社にファクス送信しました。[送付枚数 3 枚（本票含む）]

【送信元】佐倉市役所 企画政策部 広報課 TEL：043-484-6101／FAX：043-486-8720

＼見参！／

佐倉サムライズ バーガー



佐倉の特産品
大和芋&レンコン使用

2025

4/21(月)～5/16(金)

数量限定

800円(税込)

佐倉市 × 長崎市
市役所食堂で同時期開催！

